学校番号	415

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	７実教　情Ⅰ007-901　「高校情報Ⅰ　新訂版」（実教出版）						
副教材等	高校情報Ⅰ　新訂版　学習ノート（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常使っているコンピュータについての知識を深め、よりよい使い方は何かを考えましょう。
・教科書や学習ノート、プリントを通じて、さまざまな角度から物事を捉えることができるようになりましょう。
・情報の収集・編集・発信が適切に行えるようにメディアリテラシーを高めましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
　基本的な情報に関する知識と情報技術を習得し、効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め、情報社会に参画するための資質・能力を育成する。
【思考力、判断力、表現力等】
　情報技術を活用して、様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決を行う学習活動を通して、情報社会と人との関わりについて理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
　情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナー、個人が果たす役割や責任等について、情報と情報技術の理解と併せて身につける。	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに、問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会と問題解決	情報とメディア 情報技術による社会の変化 問題の発見と解決 知的財産権 個人情報 情報に関する法規 情報セキュリティ	a:情報技術、法や制度および人間との関係について理解している。 b:個人情報の適切な取り扱いや、情報社会の安全や発展について考えることができる。 c:情報社会の仕組みに興味を示している。	ワークシート 制作物 考査	ワークシート 制作物 考査	受講態度観察 振り返りレポート
	コミュニケーションと情報デザイン	コミュニケーションとメディア 情報デザイン Webサイトの設計 アナログとデジタル 情報のデジタル化 データの圧縮	a:情報伝達の手段について理解している。 b:情報デザインの活用のあり方、社会生活に及ぼす影響と役割について考えている。 c:情報伝達の仕組みについて理解し、興味を示している。	ワークシート 制作物 考査	ワークシート 制作物 考査	受講態度観察 振り返りレポート
2学期	コンピュータのしくみ	ハードウェアとソフトウェア ２進数の計算 論理回路と論理演算 コンピュータの構成と動作 コンピュータの性能	a:コンピュータ内部での情報の表し方や処理の仕組みを理解している。 b:情報をデジタル化することの利点や問題点について考えることができる。 c:コンピュータの仕組みに興味を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	受講態度観察 振り返りレポート

	ネットワークと情報システム	ネットワークとプロトコル インターネットのしくみ Web ページの閲覧と電子メールの送受信 ネットワークセキュリティ 安全のための情報技術 情報システム 情報システムを支えるサービスや技術 データベース	a:情報ネットワークの仕組みについて理解している。 b:情報システムや提供されるサービスの活用のあり方、社会生活に及ぼす影響と役割について考えている。 c:情報社会におけるネットワークの仕組みに関心を持ち、興味を示している。	ワークシート 考査	ワークシート 考査	受講態度観察 振り返りレポート
3学期	プログラミングとシミュレーション	アルゴリズムとプログラミング プログラミングの基本 関数 探索のアルゴリズム 整列のアルゴリズム モデル化とシミュレーション 確定的モデルのシミュレーション 確率的モデルのシミュレーション	a:簡単な基本構造のプログラムを理解し、作成することができる。 b:プログラミングにおける配列や関数について理解し、適切に利用することができる。 c:基本構造のプログラムの作成を意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 制作物 考査	ワークシート 制作物 考査	受講態度観察 振り返りレポート
	データの活用	データの種類と扱い データの収集と整理 データの分析	a:情報の収集・編集・発信について理解している。 b:データの分析のための方法を考え、目的に応じて適切な方法を選択することができる。 c:データ収集と整理の方法と手段について関心をもち、分析に活用しようとしている。	ワークシート 制作物 考査	ワークシート 制作物 考査	受講態度観察 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度